



2015年3月期 第3四半期 決算説明会



「Mazda CX-5」改良モデル
(日本仕様車)

マツダ株式会社
2015年2月4日

本日の説明内容

- 総括
- 2015年3月期 第3四半期累計実績
- 2015年3月期 見通し
- まとめ





総括

総括 (1) - 第3四半期累計実績

- グローバル販売台数は、対前年5%増の100万3千台
- 売上高は2兆1,936億円、営業利益は1,520億円、当期純利益は1,315億円
- 新型Mazda2/デミオを防府、タイ、メキシコの3工場同時立ち上げ、日本・オーストラリアより導入開始
- メキシコ工場では2直化に続き、エンジン機械加工工場を10月から稼働開始

総括 (2) - 通期見通し

- グローバル販売台数は、対前年5%増の140万台の見通し
- 通期利益見通しは、営業利益2,100億円、当期純利益1,600億円と変更なし
- CX-5、Mazda6/アテンザの大幅商品改良を実施し、商品力を強化
- 新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」を日本から順次グローバルに導入開始
- タイでは、新AT工場が計画どおり1月から量産開始
また、新エンジン工場の建設を発表するなど、グローバル生産体制の再構築も順調に進捗



2015年3月期 第3四半期累計実績

グローバル販売台数

第3四半期累計

(千台)	2014年	2015年	対前年	
	3月期	3月期	増/(減)	
グローバル販売台数			台数	YOY(%)
日本	162	143	(19)	(12)%
北米	289	320	31	11%
欧州	144	167	23	16%
中国	141	156	15	10%
その他市場	217	217	0	0%
合計	953	1,003	50	5%
<内訳>				
米国	206	228	22	11%
オーストラリア	76	73	(3)	(5)%
ASEAN	58	56	(2)	(3)%

2015年3月期 財務指標

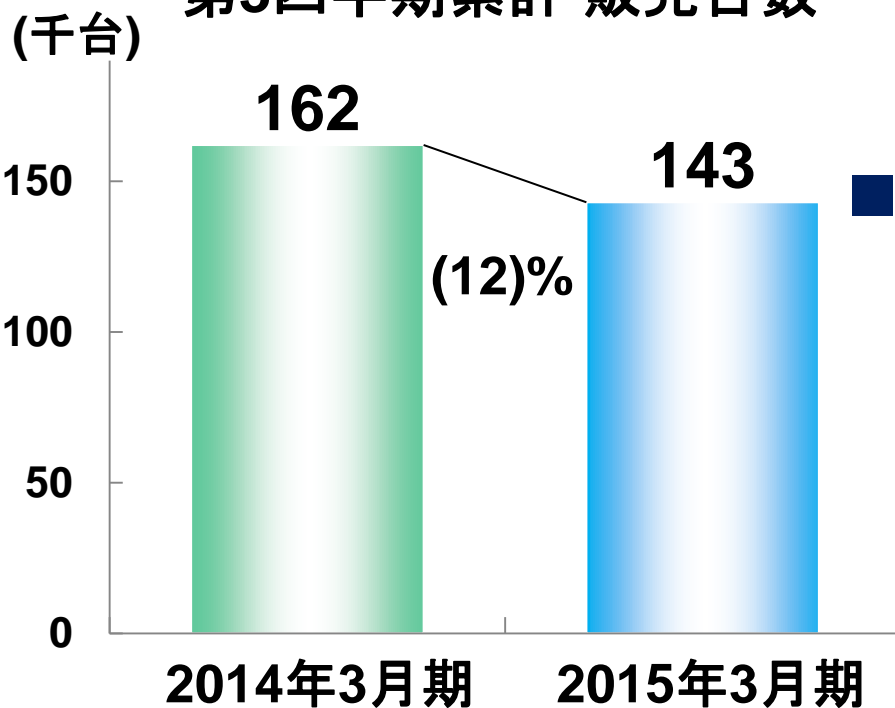
第3四半期累計

(億円)	2014年	2015年	対前年	
	3月期	3月期	増/(減)	
			金額	YOY(%)
売上高	19,402	21,936	2,534	13%
営業利益	1,246	1,520	274	22%
経常利益	931	1,605	674	72%
税引前利益	900	1,609	709	79%
当期純利益	774	1,315	541	70%
売上高営業利益率	6.4%	6.9%	0.5pts	
EPS (円)	129.5*	219.9	90.4*	
* 前期の期首に株式併合が行われたと仮定し算定				
為替レート (円)				
USドル	99	107	8	
ユーロ	132	140	8	

日本

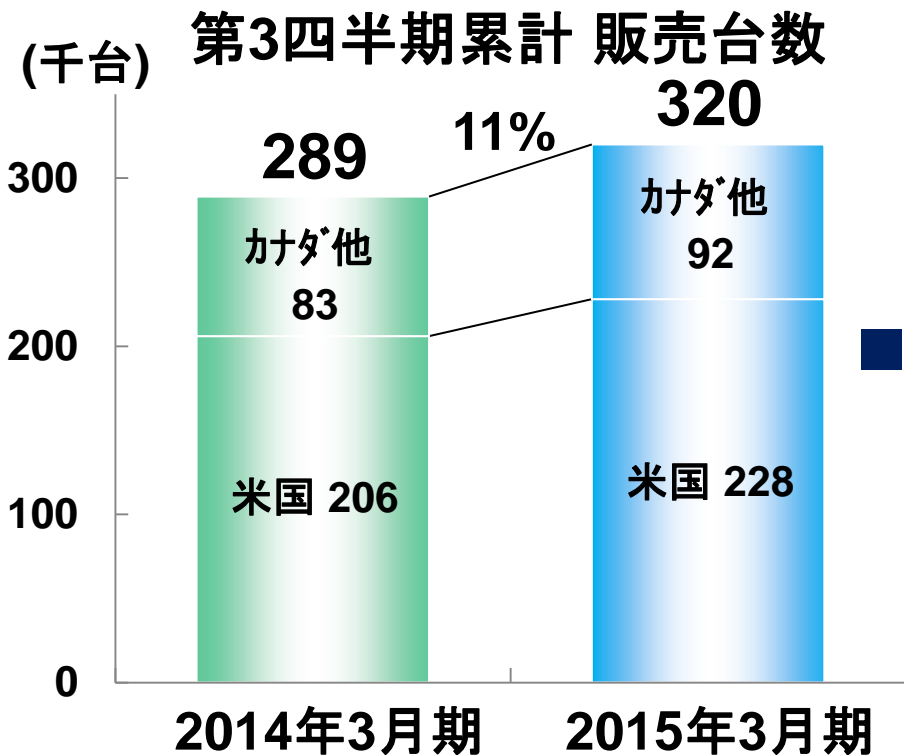


第3四半期累計 販売台数



- 販売台数は、対前年12%減の14万3千台
- 新型デミオの好調な販売により第3四半期では反転し、対前年2%増
- 第4四半期以降、大幅商品改良のアテンザ、CX-5や、新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」投入により販売を拡大

北米



- 販売台数は、対前年11%増の32万台
- 米国: 対前年11%増の22万8千台
 - 厳しい競争環境が続く中、CX-5、Mazda6、Mazda3は、ノンフリートでの台数成長
 - 正価販売方針を継続
- メキシコ: 対前年23%増の3万3千台
 - 過去最高の販売台数を達成

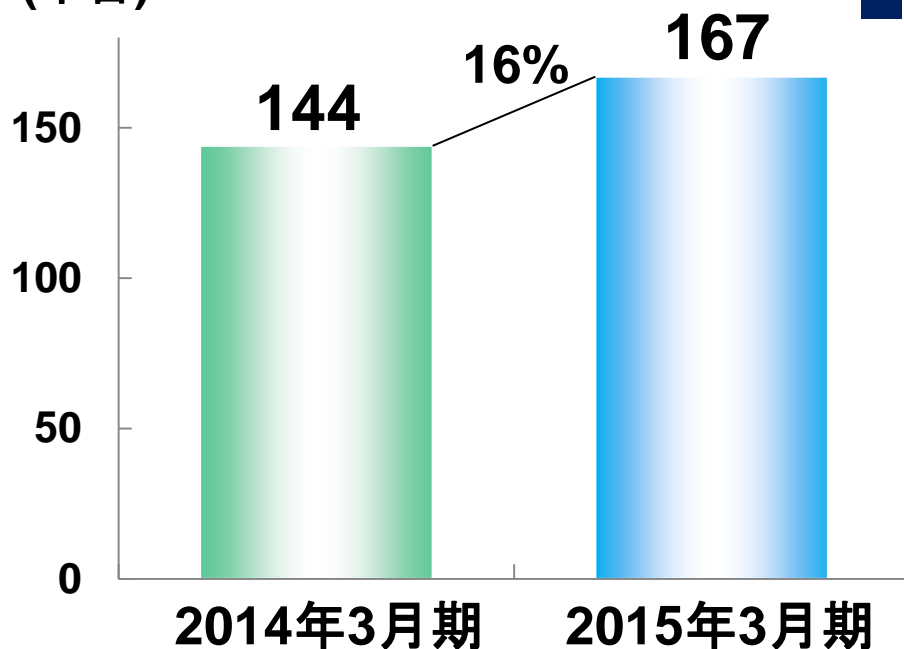
欧州



- 販売台数は、対前年16%増の16万7千台
- CX-5が引き続き好調を維持、Mazda3も販売拡大に大きく貢献

第3四半期累計 販売台数

(千台)

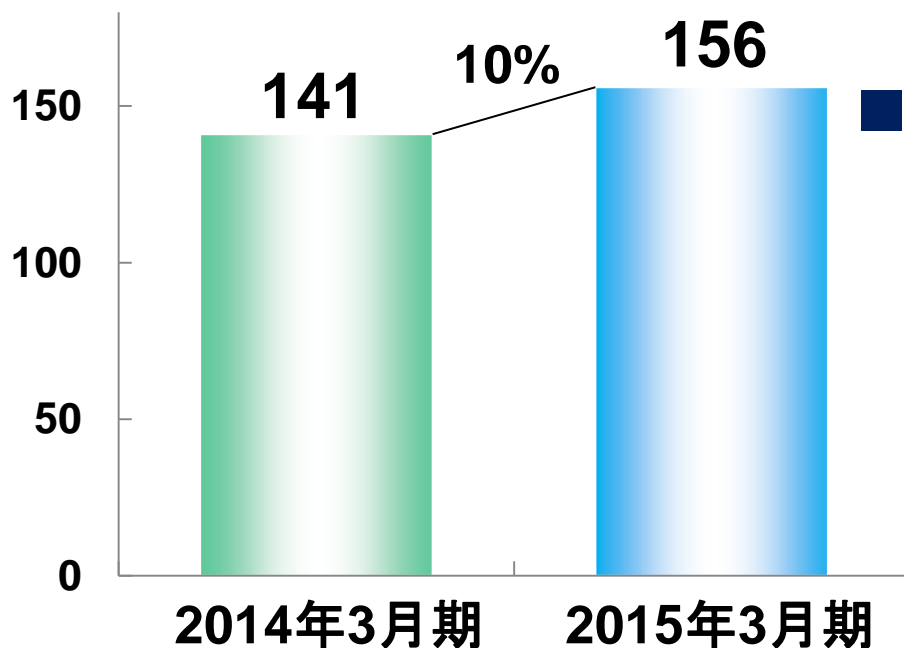


- 欧州の販売は、需要の伸びを大幅に上回り、好調を維持
 - ドイツ: 対前年14%増の3万7千台
 - 英国: 対前年14%増の2万5千台

中国



(千台) 第3四半期累計 販売台数



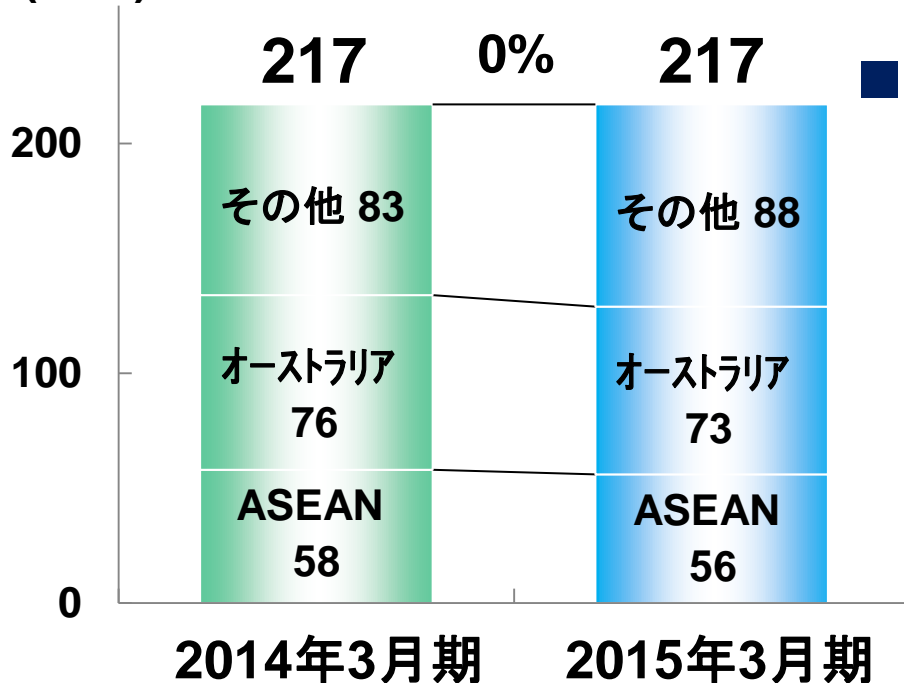
- 販売台数は、対前年10%増の15万6千台
- 新型Mazda3、新型Mazda6、CX-5などSKYACTIV車両の販売が堅調に推移
- 暦年では、対前年13%増の販売。4年ぶりに前年を上回る販売実績を達成

その他市場



- 販売台数は21万7千台
- オーストラリア: 需要が弱含む中、対前年5%減の7万3千台
 - CX-5は引き続きセグメント販売台数1位
 - 暦年でメーカー別販売台数3位を維持
- ASEAN: タイの需要減の影響が大きく、対前年3%減の5万6千台
 - タイ: SKYACTIV車両は好調。第4四半期は新型Mazda2導入により、販売を拡大
 - マレーシア(対前年33%増)や、ベトナム(対前年116%増)は好調な販売実績

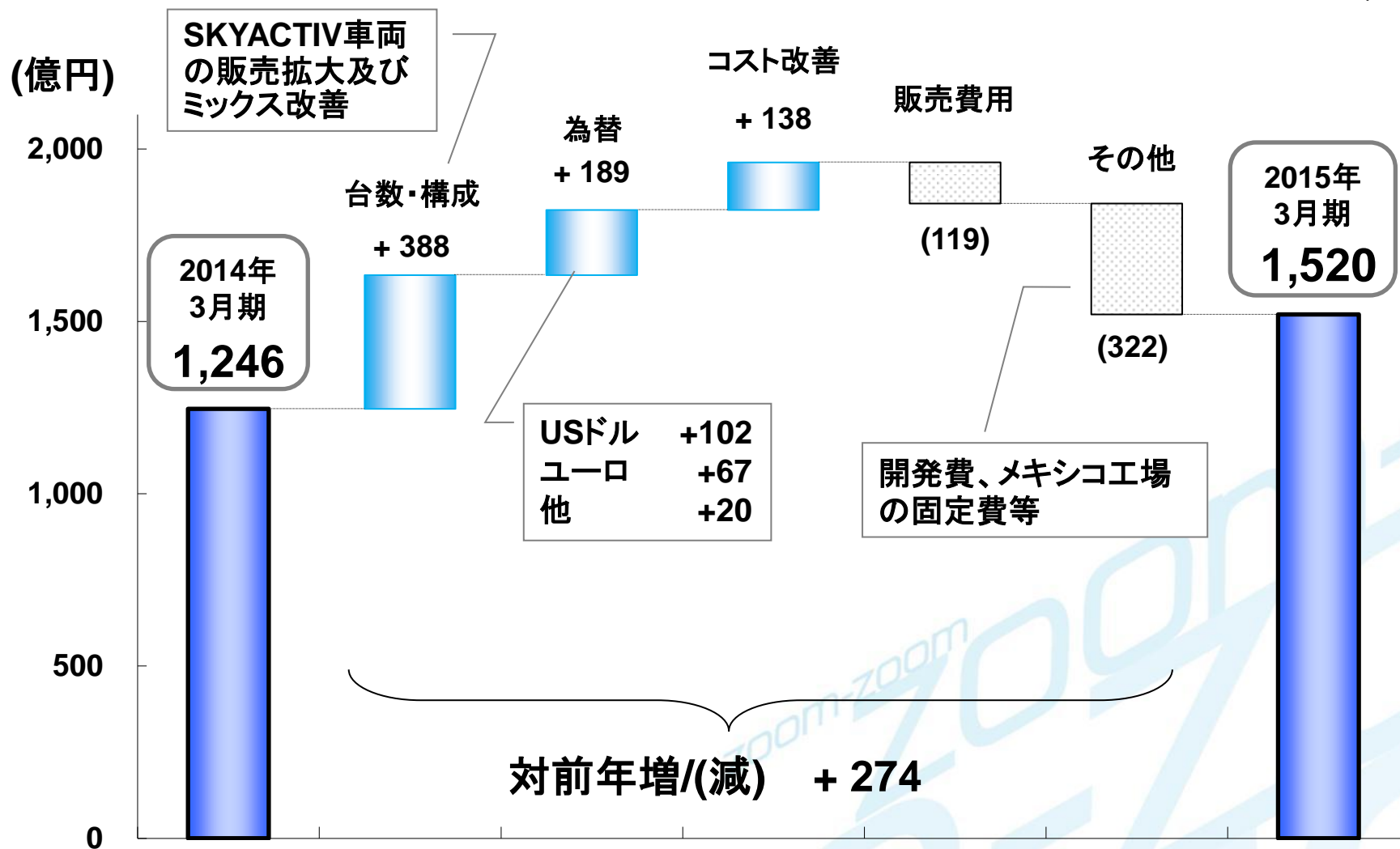
(千台) 第3四半期累計 販売台数



営業利益変動

2015年3月期 第3四半期累計 対前年比較

■ 改善
 □ (悪化)





2015年3月期 見通し

グローバル販売台数

(千台)	2015年3月期			対前年 増/(減) YOY(%)	対10月公表 増/(減) 台数
	上期	下期	通期		
グローバル販売台数					
日本	90	135	225	(7)%	0
北米	226	206	432	11%	(8)
欧州	114	114	228	10%	(2)
中国	94	118	212	8%	(13)
その他市場	145	158	303	3%	3
合計	669	731	1,400	5%	(20)
<内訳>					
米国	163	149	312	10%	(8)
オーストラリア	49	53	102	(2)%	(1)
ASEAN	37	41	78	5%	(1)

2015年3月期 財務指標

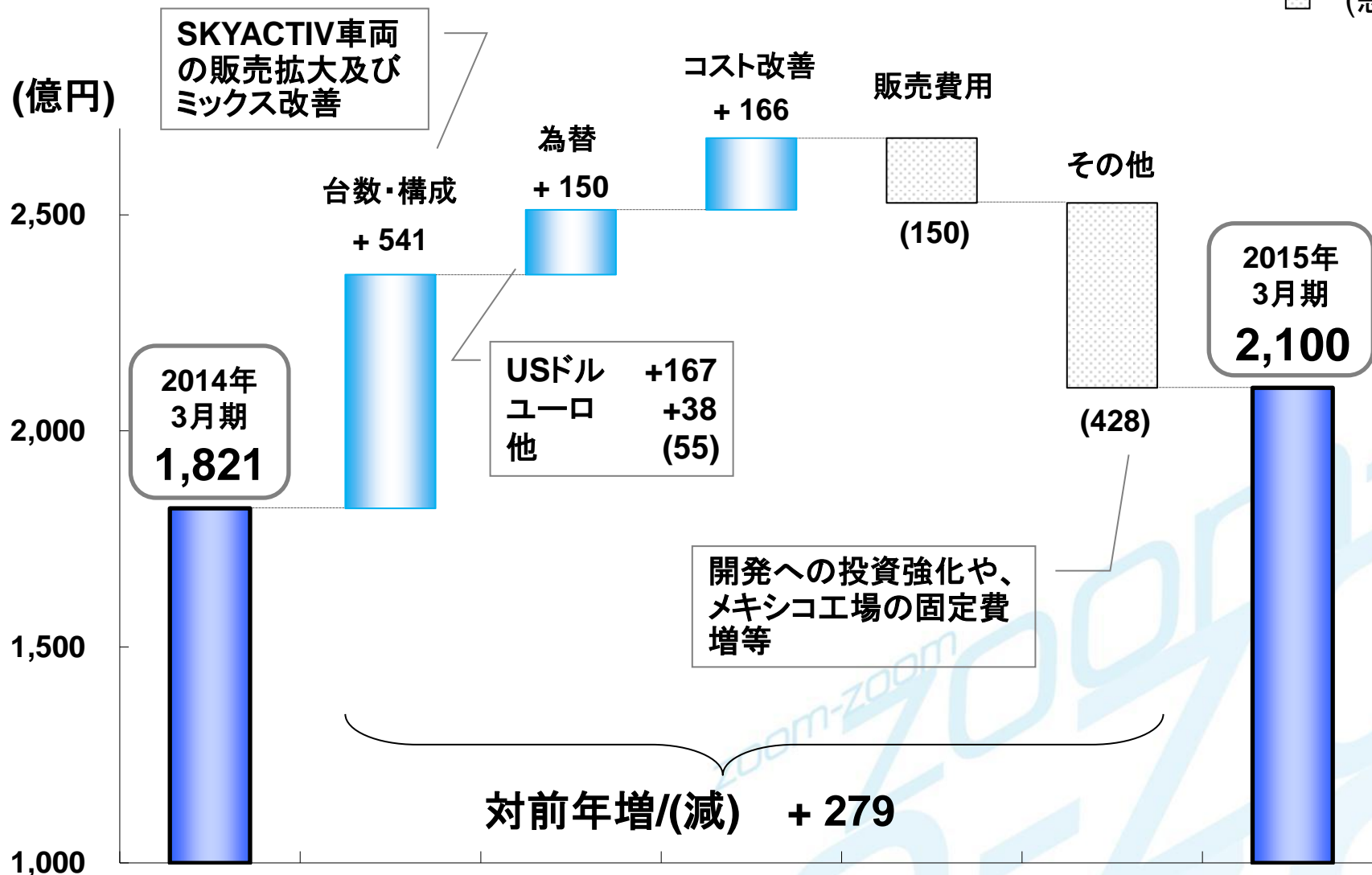
(億円)	2015年3月期			対前年 増/(減)	
	上期	下期	通期	金額	YOY(%)
売上高	14,539	15,261	29,800	2,878	11%
営業利益	1,040	1,060	2,100	279	15%
経常利益	1,071	1,029	2,100	693	49%
税引前利益	1,070	930	2,000	1,026	105%
当期純利益	933	667	1,600	243	18%
売上高営業利益率	7.2%	6.9%	7.0%	0.2pts	
EPS (円)	156.1	111.5	267.6	40.6*	
為替レート (円)					
USドル	103	115	109	9	
ユーロ	139	137	138	4	

* 前期の期首に株式併合が行われたと仮定し算定

営業利益変動

2015年3月期 通期 対前年比較

- 改善
- (悪化)



SKYACTIV車両の拡充と進化

【新型Mazda2/デミオ】

- 防府、タイ、メキシコで3工場同時立ち上げ
- 販売は堅調に推移、ディーゼル比率は6割超
- 商品・技術において高い評価を獲得
「日本カー・オブ・ザ・イヤー」、「グッドデザイン賞」、
「ゴールドステアリングホイール賞」、「エコプロダクツ大賞」

【Mazda6/アテンザ、CX-5】

- 大幅商品改良：熟成、深化
 - 「i-ACTIVSENSE」の進化
 - 上質さと快適性の向上
 - デザインの洗練
- 米国IIHSより
「2015トップセーフティピック+」獲得



「アテンザ」改良モデル(日本仕様)

SKYACTIV車両の拡充と進化

【新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」】

- 成長著しい小型SUV市場へ、新たな基幹車種を投入
- 12月に本社工場で生産開始、2月末よりグローバル展開
- 年間15万台の販売見通し



グローバル生産体制の再構築

【メキシコ工場】

■ 順調に生産を拡大

- 操業開始以来11ヵ月で累計生産台数10万台を達成
- 10月より新型Mazda2の生産、エンジン機械加工工場の稼働を開始
- 2016年3月期までに生産能力を25万台に拡大

【タイ工場】

- 新AT工場は1月より量産開始、生産能力は40万基/年
- 新エンジン工場建設を発表、2016年3月期第3四半期より「SKYACTIV-D 1.5」の量産開始



まとめ

まとめ

【第3四半期累計実績】

- SKYACTIV車両は引き続きグローバルで販売好調
グローバル販売台数は対前年5%増の100万3千台
- 営業利益1,520億円、当期純利益1,315億円と順調な進捗

【通期見通し】

- グローバル販売台数は、対前年5%増の140万台の見通し
- 営業利益2,100億円、当期純利益1,600億円は変更なし
- 新型コンパクトクロスオーバーSUV「CX-3」を日本から導入開始
- タイでは、新AT工場が計画どおり1月から量産開始
また、新エンジン工場の建設を発表するなど、
グローバル生産体制の再構築も順調に進捗



mazda



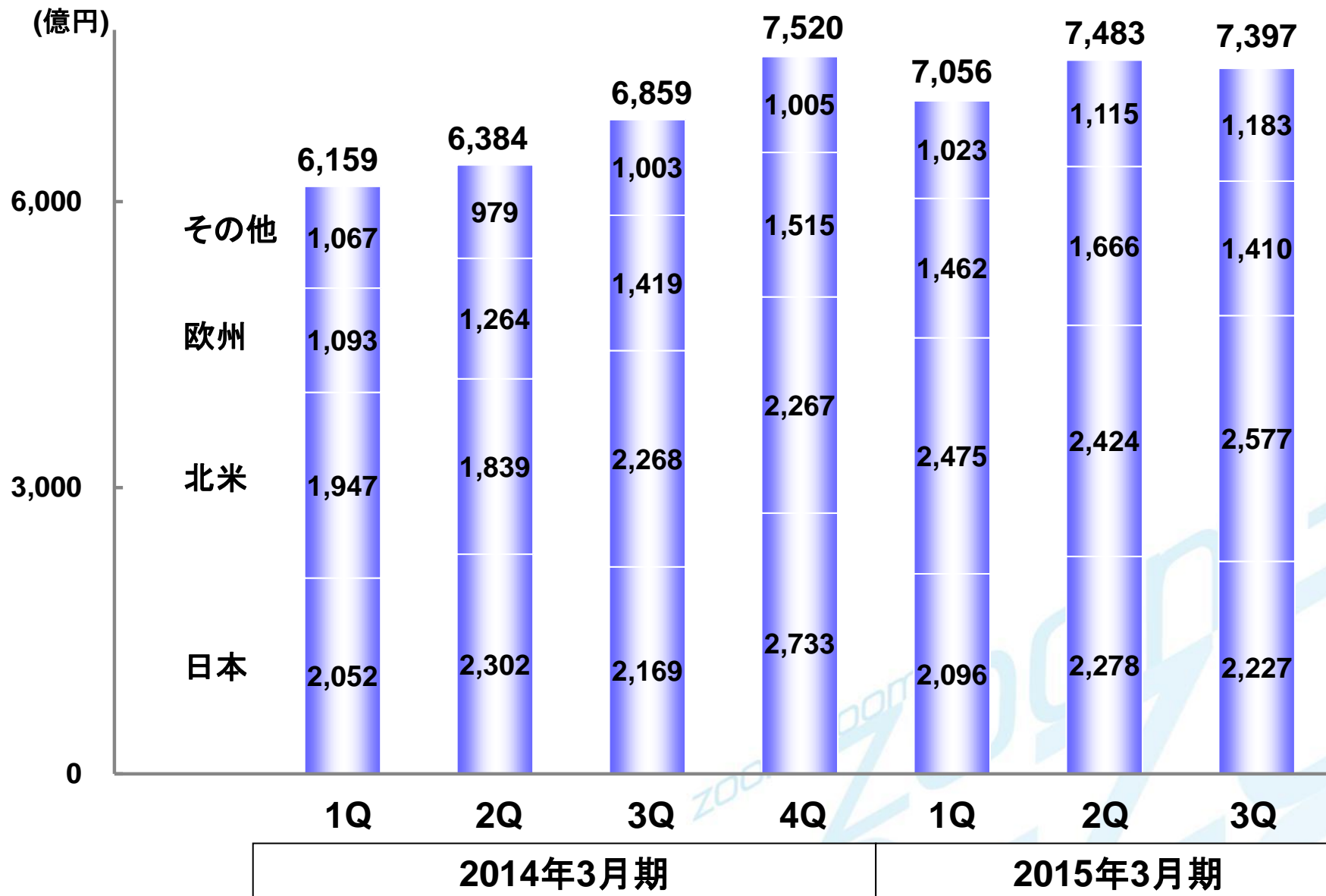
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

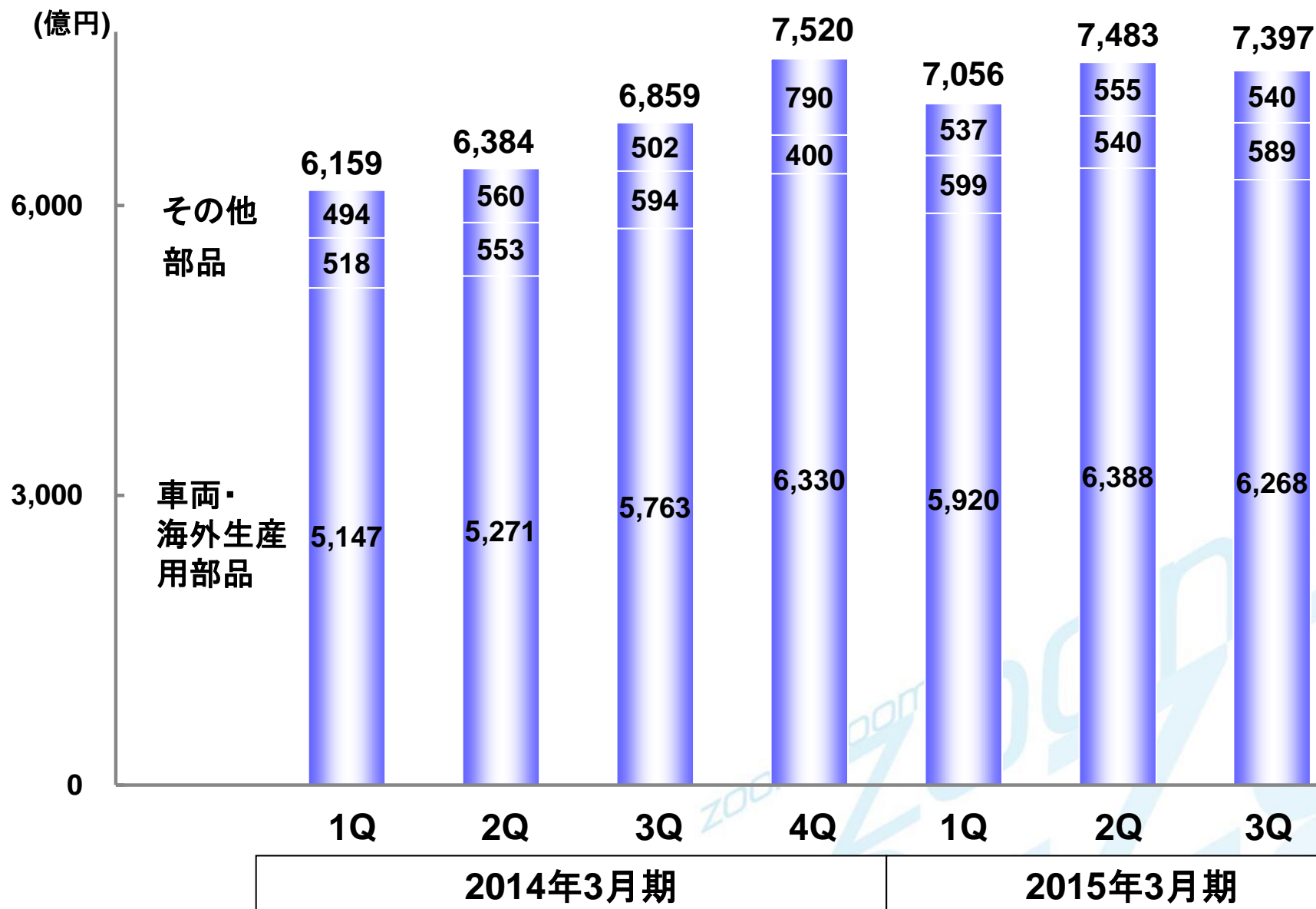
(億円)	2014年3月期 通期	2015年3月期 第3四半期累計	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	1,364	1,082	-
- 投資	(1,201)	(1,049)	-
- フリーC/F	163	33	-
現金及び現金同等物	4,798	4,328	(470)
純有利子負債	2,630	2,731	(101)
純有利子負債 自己資本比率	40 / 33*%	34 / 28*%	6 / 5* pts
自己資本比率	29 / 31*%	34 / 36*%	5 / 5* pts

* 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高 所在地別

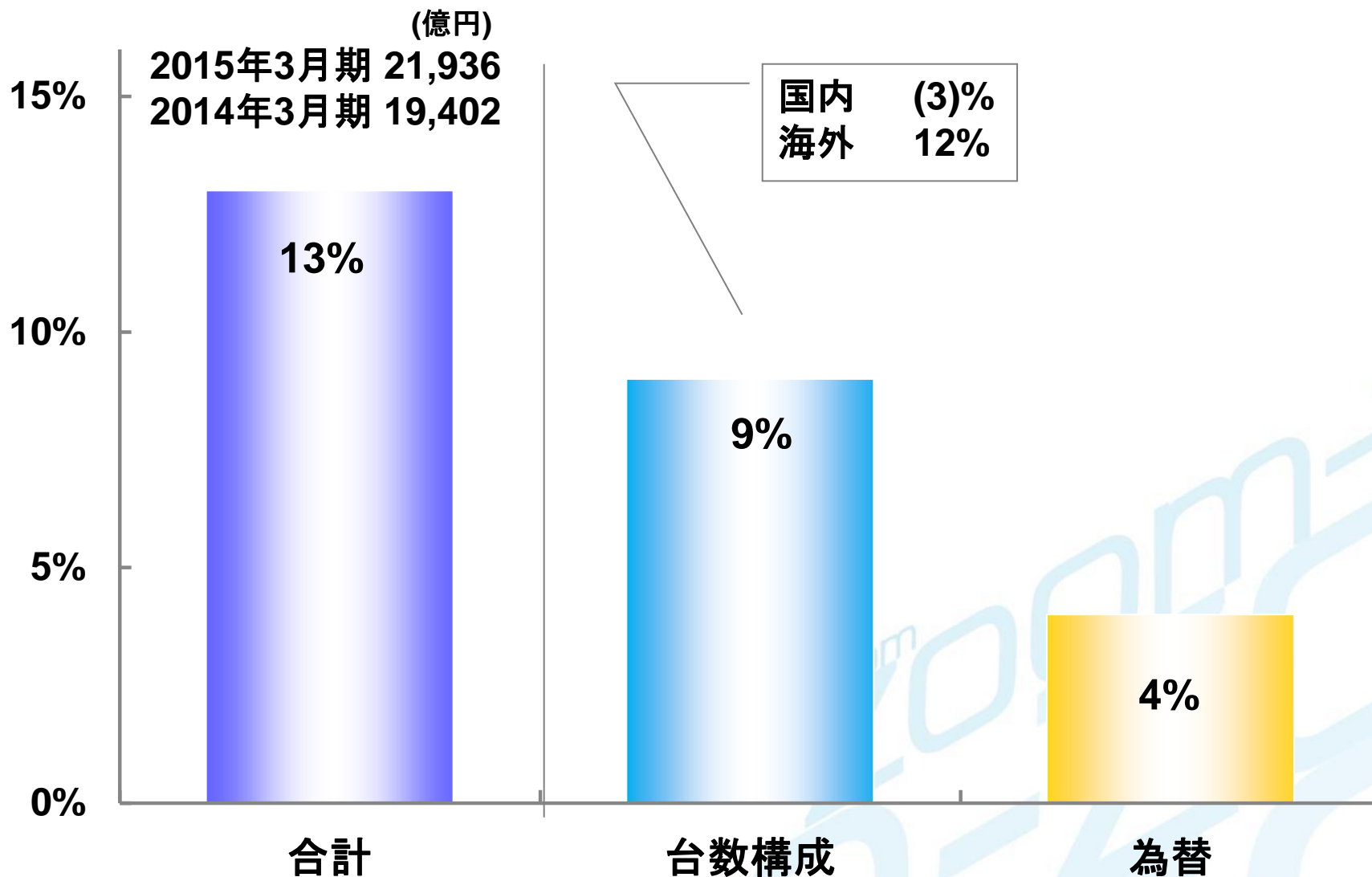


売上高 製品別



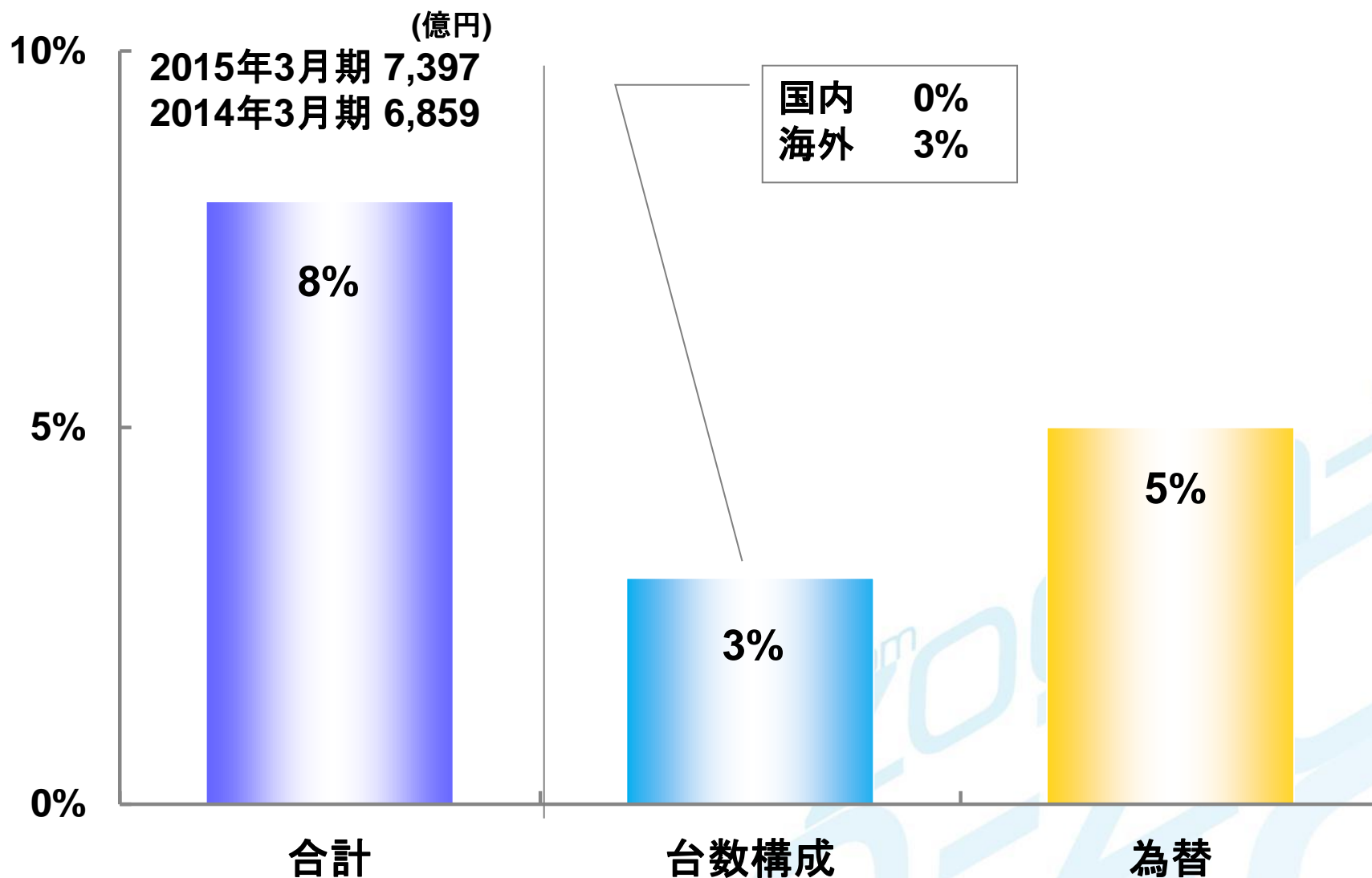
売上高変動内訳

2015年3月期 第3四半期累計 対前年比較



売上高変動内訳

2015年3月期 第3四半期 対前年比較



2015年3月期 財務指標

第3四半期

(億円)	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年 増/(減)
売上高	6,859	7,397	538
営業利益	506	480	(26)
経常利益	568	534	(34)
税引前利益	561	539	(22)
当期純利益	524	382	(142)
売上高営業利益率	7.4%	6.5%	(0.9)pts
EPS (円)	87.7*	63.8	(23.9)*
* 前期の期首に株式併合が行われたと仮定し算定			
為替レート (円)			
USDドル	100	114	14
ユーロ	137	143	6

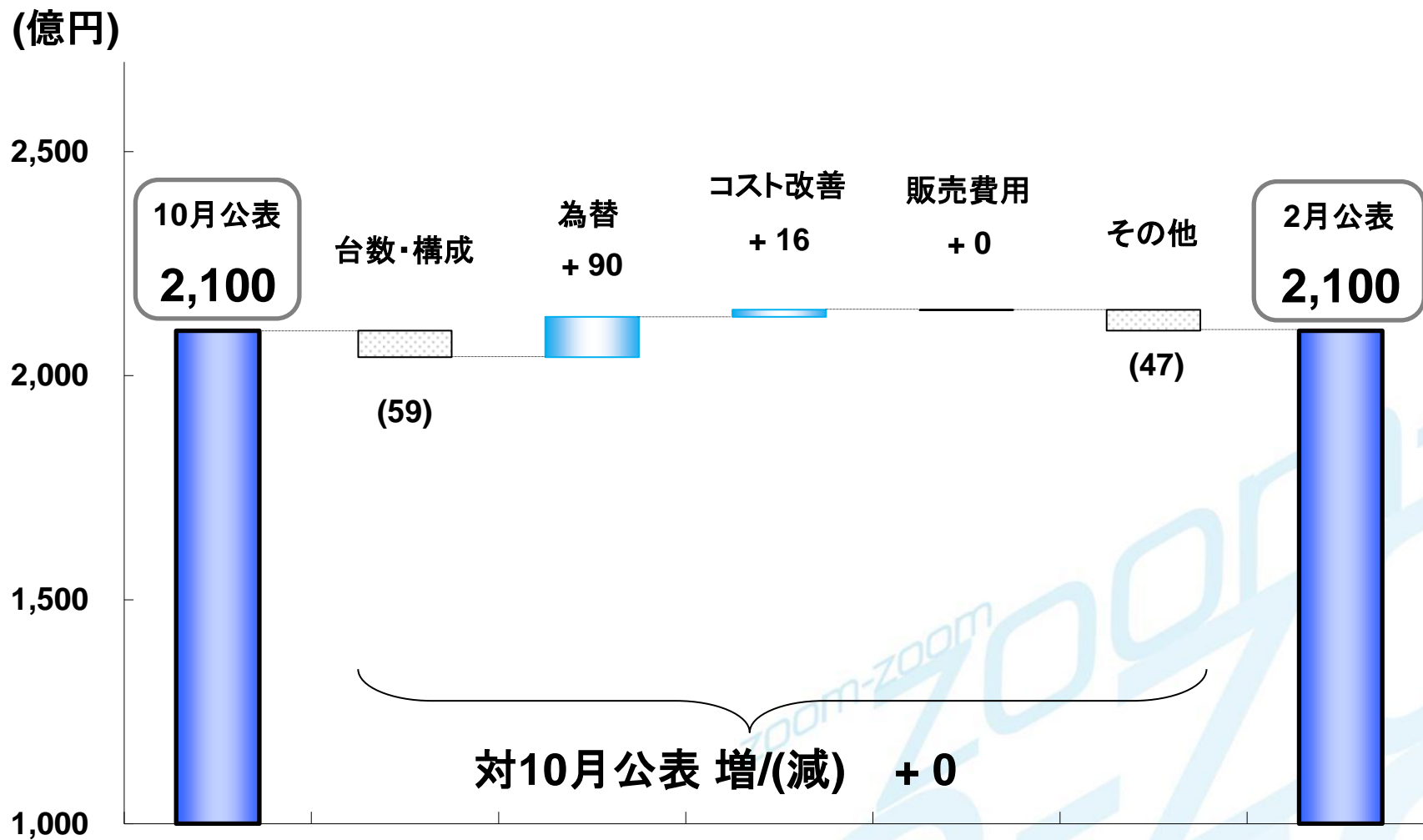
グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第3四半期		対前年 増/(減)
	2014年 3月期	2015年 3月期	
グローバル販売台数			
日本	51	53	2
北米	90	94	4
欧州	47	53	6
中国	62	62	0
その他市場	72	72	0
合計	<u>322</u>	<u>334</u>	<u>12</u>
連結出荷台数			
日本	52	54	2
北米	103	103	0
欧州	53	52	(1)
中国	2	0	(2)
その他市場	70	76	6
合計	<u>280</u>	<u>285</u>	<u>5</u>

営業利益変動

2015年3月期 通期 対10月公表比較

- 改善
- (悪化)

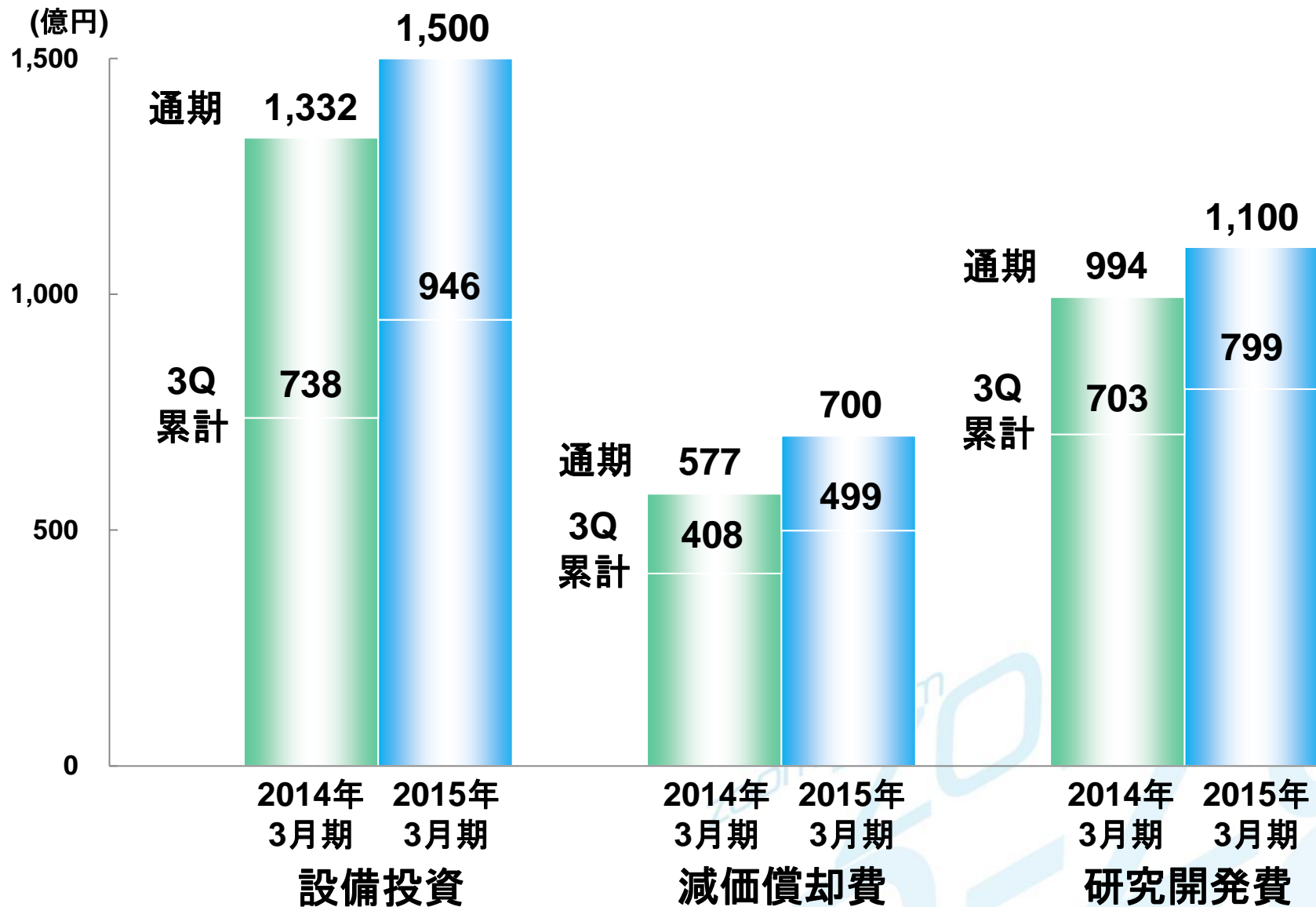


グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	2015年3月期			対前年 増/(減)			対10月公表
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増/(減)
							通期
グローバル販売台数							
日本	90	135	225	(21)	2	(19)	0
北米	226	206	432	27	14	41	(8)
欧州	114	114	228	17	4	21	(2)
中国	94	118	212	15	1	16	(13)
その他市場	145	158	303	0	10	10	3
合計	669	731	1,400	38	31	69	(20)
連結出荷台数							
日本	94	136	230	(22)	2	(20)	0
北米	221	216	437	43	11	54	(3)
欧州	115	110	225	30	1	31	0
中国	2	0	2	(1)	(3)	(4)	(2)
その他市場	150	166	316	8	26	34	10
合計	582	628	1,210	58	37	95	5

※ 2015年3月期 通期は見通し

主要データ



※ 2015年3月期 通期は見通し

配当及び株式について

配当予想

- 2015年3月期の期末配当 10円* (予定) * 株式併合後
- 安定配当の実現 及び着実な向上に努める

株式併合 及び単元株式数の変更を実施

(効力発生日は2014年8月1日)

- 普通株式5株を1株に併合
- 単元株式数を1,000株から100株に変更

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。